

水害リスク情報の充実について

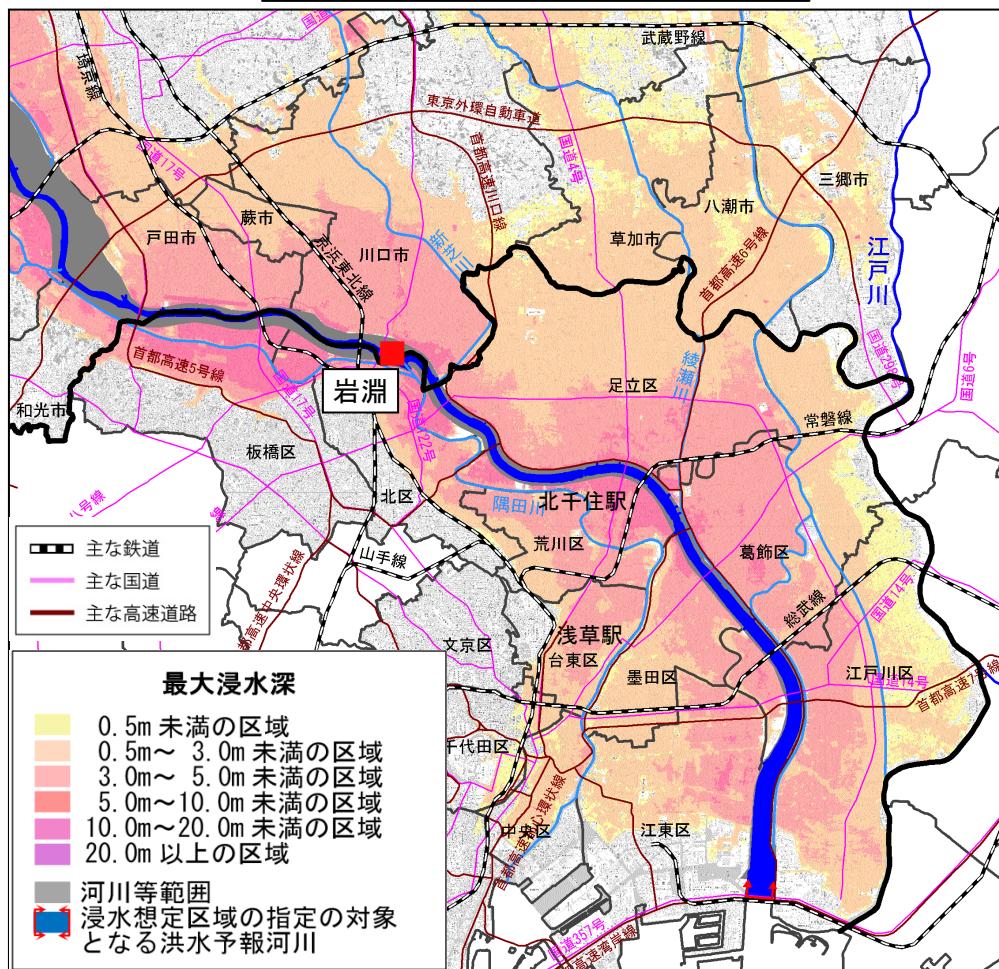
国土交通省
水管理・国土保全局 河川計画課

2022年10月11日



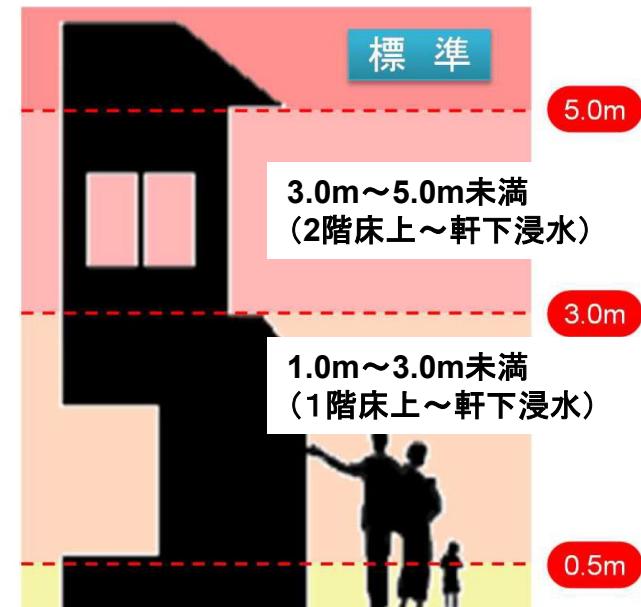
【目的】洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保等
⇒ 洪水浸水想定区域図(洪水ハザードマップ)を作成

浸水範囲・最大浸水深

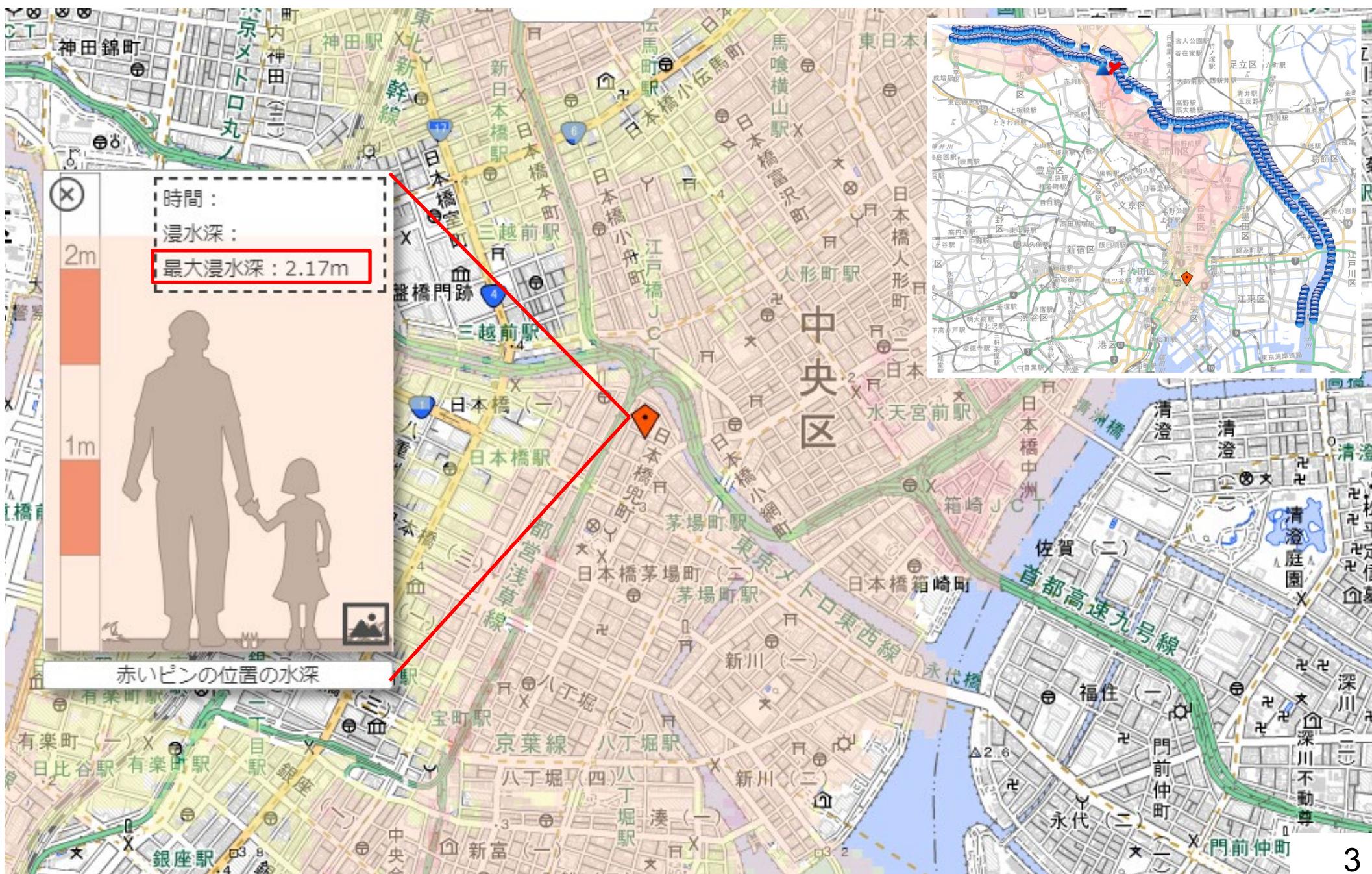


最大浸水深(想定される水深)の閾値

浸水深等		
20m	~	
10m	~	20m
5m	~	10m
3m	~	5m
0.5m	~	3m
	~	0.5m

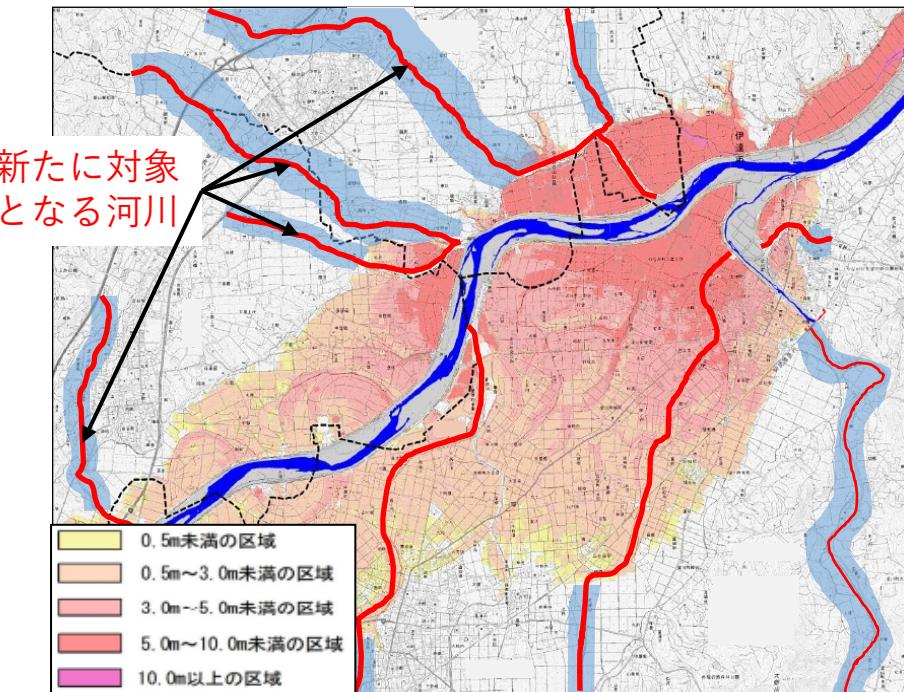


荒川水系洪水浸水想定区域図(想定最大規模) [浸水深]



ハザードマップ等の空白域解消 ～浸水想定区域の指定対象を拡大～

対象河川の拡大イメージ

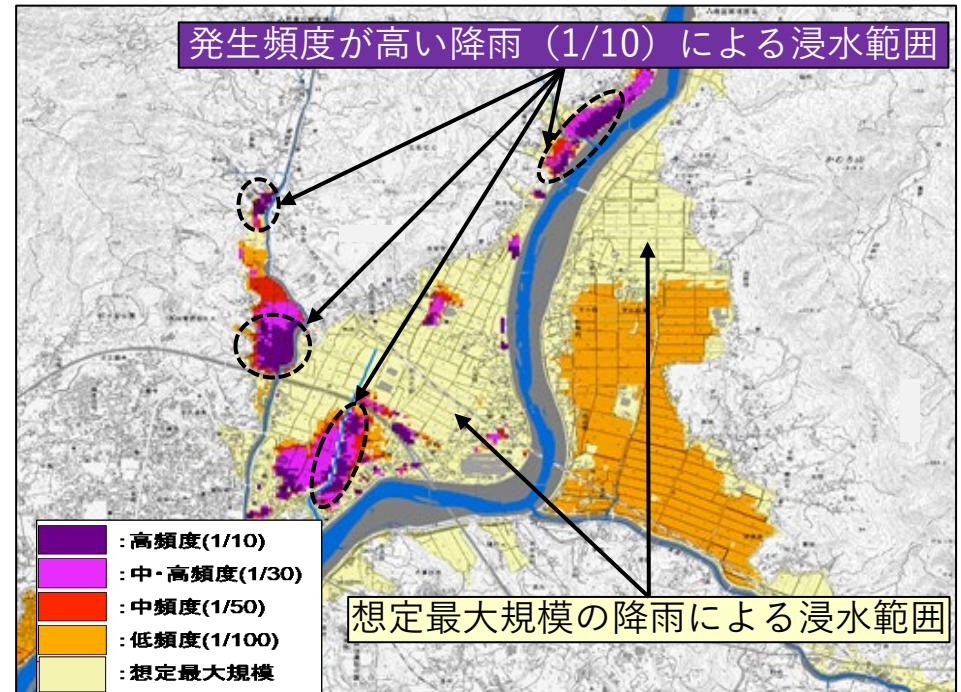


新たに対象となる河川

水害リスクマップの整備

～浸水頻度（規模）ごとの浸水範囲～

水害リスクマップのイメージ



※床上浸水相当(50cm以上)の浸水が発生する範囲を図示。(暫定版)

浸水範囲と浸水頻度の関係をわかりやすく図示した水害リスクマップ（浸水頻度図）を新たに整備

洪水浸水想定区域図

対象拡大

約2,000河川
→新たに約15,000河川を追加

目標

令和7年度までに完了

水害リスクマップ

目標

・全国109の一級水系で、外水氾濫を対象とした水害リスクマップの作成を令和4年度内に完了